

おもな内容

倉北

育友

No.115

1P 卒業生の思い出
2P 贈る言葉
3P～5P 卒業生のクラス写真
喜びの声
5P 調理科イベント
6P 3学期学校行事
7P 部活動報告
8P 会員の声・編集後記
調理科レシピ



未来を担う子どもたちへ

育友会長 山田 珠史

三年生の皆さん、並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

三年生の皆さんは、私が育友会長として入学から卒業まで三年間かかわった初めての子どもたちです。我が子同然に感じていたあなたたちが卒業していくことは寂しくもあり喜びでもあります。挨拶一つにしてもそうですが、思いやりの心・笑顔、すべてが後輩たちのお手本になるような子どもたちばかりでした。その真摯な姿勢は、後輩たちに受け継がれていくことと思います。

あなたたちはまだ小さな原石ですが、これから輝く未来（ゆめ）に向かって突き進んでください。失敗なんか怖がらず、前だけを見て。私たちも、あなたたちがどこにいても倉吉北高の名前が聞こえるくらい盛り上げていくことを約束します。最後にこんな言葉を送ります。人生楽しんでだもん勝ち。笑顔は幸せを運んでくれます。

三年生の皆さん、本当にありがとう。そしていつてらっしゃい。

卒業生の皆さんへ

学校法人松柏学院 理事長 岩本 恭昌

卒業おめでとうございます。三年間という短い年月をどのように過ごされたのでしょうか。

倉吉北高に入り、三年たって皆さんはいろいろな方向に羽ばたいていかれます。進学、就職と方向は異なりますが、これからは自分で判断し、選び、歩んでいかなければなりません。つまり「自己責任」という四文字がついてきます。その反面、他人の後についていくと大変なことにも

遭遇します。

私は、次のような信条のもとに生きてきました。この言葉を皆さんに送ります。

「動け、動け、もつと、もつと、前へ、前へ」停滞してはなりません。動くことでしか事態の打開はありません。動くことで視界が広がってきます。小さなことを考えるのではなく、大きな視点でものを見て、行動してください。

多くの経験があなたがたを少しずつ大きくしていきます。皆さんの人生には多くの楽しいこと、つらいこともありすが、一つひとつがあなたがたの血となり肉となつてこれからの将来を明るくものにしてくれるでしょう。健闘を祈ります。

倉北が好きです！

校長 横山 尚登

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。倉吉北高での三年間はとうでしたか。

三年生の進路面接の時に、私との雑談の中で「私は倉吉北高に入学して本当に良かったと思います」「倉北が好きです！」と言ってくれた人がたくさんいました。私は、嬉しくもあり、本校教育の方向性に自信を持つこともできました。

学校は生徒や保護者の皆さんとの信頼関係を築くことが大事です。その上で生徒同士の友情や保護者同士の協力が生まれるのだと思います。教育の目的は「人格の完成」にあります（教育基本法）。生徒、保護者、学校の三者は教育の目的が達成されるよう、それぞれの立場で努力することが求められています。山田珠史育友会長様をはじめ育友会の皆さんには、様々な場面で学校と共に取り組んでいただきました。心から感謝申し上げます。

卒業生の皆さんのご活躍をお祈りします。

ご卒業おめでとうございます

生徒会長 宮脇 蓮

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんには、勉強や部活動など、様々な面で世話になりました。卒業生の皆さんの何事にもがなる、お互いを支え合う、そんな格好いい姿、大きな背中中に在校生の多くが憧れを持っていたと思います。

私たちは皆さんが残されたものを活かし、さらに良い倉吉北高を作っていきたいと思っています。これからそれぞれの道に進まれると思いますが、その道で皆さんが活躍されるよう、在校生一同、心より願っております。

育友会専門部長の方々から卒業生へ

育友会会報1115号

卒業生にむけて

生徒会専門部長 古儀 和義

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この三年間、勉強や部活動、学校行事等で忙しく、とても短かったように感じられるのではないのでしょうか。

私もこの三年間、生徒会専門部に所属し、様々な活動を通して皆さんと共有できる時間を過ごすことができました。北高祭での餅つき、運動会でのバザー、強歩大会での豚汁作り、各行事における生徒会専門部の活動では先生方、保護者の皆さんが協力し合い、試行錯誤しながらも一生懸命取り組んでいただき、充実した活動となったと思います。

どの行事においても、生徒の皆さんがハツラツとし、とても楽しそうに過ごされている姿に感動さえ覚え、生徒会専門部で皆さんの学校生活のお手伝いできたことに喜びを感じています。

生徒会専門部員の皆さん、先生方、活動にご協力をお願いしました皆さん、ありがとうございました。最後に、卒業生の皆さんの今後のご活躍に期待しています。

人権教育部 部長 竹歳 眞澄

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、最上級生として学業、校内行事、部活動ほか、後輩たちのよき手本となり、新生倉吉北高の礎を築いていただいたこと、心より感謝申し上げます。卒業生は進学、また社会に出られる方、一人ひとりが自分の決めた道を歩き始められます。これからの道は険しく、決して楽な道ではないと思います。卒業生に贈る言葉として、笑顔と松柏精神を忘れず邁進してください。夢を現実に変えるのは自分自身。皆が応援しています。最後に今年度人権教育部として、保護者の方々に協力頂き全う出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

生徒指導専門部 部長 坂田 展久

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今年度も前年度に続き、生徒指導部ではマナーアップキャンペーン（あいさつ運動）を中心に活動してきました。朝早くから元気で礼儀の良い北高生の「おはようございます」の言葉でとても清々しい気持ちになることができました。ご協力くださいました、部員の皆さん、先生方、地域の皆様ありがとうございました。これからも倉吉北高の子ども達の活動を見守っていききたいと思います。

キャリア教育部長 西脇 幸恵

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業は一つの修学の終わりと同時に、新たな社会への出発点でもあります。進学、就職とそれぞれ進む道は分かれますが、この三年間、倉吉北高で学んだこと、そして友人との絆は学校を離れても、きっと皆さんの心の支えになることでしょう。これから先も、自分の夢と目標に向かって頑張ってください。

今年度、キャリア教育部としての活動が少なかったため、来年度はより良い情報を共有できるよう、先生方と協力していきたいと思っています。今後とも、皆さんのご支援、ご協力よろしくお願いたします。

広報専門部長 秋草 善由理

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。学校生活、部活動などの両立、大変なこともあったかと思いますが、周りからのサポートは次の夢に活かせると思います。夢を大きく、人との出会いを大切にして幸福に一日一日を楽しんでください。また、「北高祭」運動会では、私も感動したり楽しんだりしました。私たち広報専門部員は、皆さんの活動している姿を感動しながら広報誌をまとめておりました。将来が楽しみみな皆さんの活動を心よりお祈り申し上げます。

特別進学コース(1組)



卒業生の皆さんへ

学年主任 副担任 横山 紀子

ご卒業おめでとうございます。皆さんとは、3年間同じ学年で、一緒にこの日を迎えることができ、本当に嬉しく思っています。入学式のその日から、この卒業の日を目標に、ずっと一緒に歩んできたつもりです。

さて、高校生活を振り返ってみていかがでしたか。時には部活動や勉強に打ち込んだ中で自分自身との戦いに負けそうになり、目の前のことから逃げ出したいと思ったこともあるかもしれません。しかしながらその一瞬一瞬を克服した結果が、今の君たちを作っており、今の成長があると思います。しかし、それは自分だけの力ではないかもしれません。お互いに励ましあいながらここまで一緒に歩んできた仲間、いつも当たり前のように支えてくれた家族、たくさんの協力があってこの日を迎えているのだと思います。4月からはもう高校生ではなくなります。自分を支えてくれている人々への感謝の気持ちを忘れず、これからは人を支えることができる人となり、益々成長してくれることを願っています。3年間ありがとう。

目標に向かって

小椋 俊明

僕の高校生活は部活動中心の3年間でしたが、進学の日もあり、両立を目指してきました。部活動では、礼儀や社会でのマナーや結果を残していくことの厳しさを学んだり、他ではできない貴重な経験をさせていただきました。常に良い結果を残していくことは決して簡単なことではありませんが、目標は違えど共に努力するクラスメイトを見て、自分も頑張ることができました。

僕が3年間このような環境で過ごすことができたのは、指導してくださった先生方や、どんな時も支えてくれた家族や仲間が存在があったからだと思います。お世話になった方々に、今よりも成長した姿を見せられるようにこれからも頑張っていけます。

未来への一歩!

担任 谷本 靖治

ご卒業おめでとうございます。本当にあっという間の3年間でした。特に今年になってからは、みんなと共に進路に向けて突っ走ってきたことが頭から離れません。

高校生活の3年間は長い人生のほんの一部であり、卒業も通過点の一つなのかもしれません。だからこそ、今ここで、この3年間を振り返ることが大切なのです。必ず得たものはあるはずですし、逆に成し遂げられず悔しい思いを抱いたこともあるでしょう。できなかったことに対して、どう次に活かすか。人生の節目に際し、それぞれの道に向かって、新たな目標を掲げ、次の一歩を踏み出してくれることを期待します。

3年間、この学年で、一緒に過ごせた日々感謝しています!

卒業おめでとう

担任 吉田 匡寛

卒業おめでとうございます。あっという間の3年間、振り返ってみてどうでしたか?楽しかった事、辛かった事など沢山あると思いますけど終わってみたらとても大切な思い出になったと思います。

人生のうちの3年間という短い間でしたが、皆さんの成長していく姿を見ることができて、とても充実した毎日になりました。そして、初めて1~3年生まで担任を受け持ち、先生も楽しかった事、辛かった事など沢山ありましたが、大切な思い出です。本当にありがとうございました。

これから別々の進路を歩んでいきますが、今までの出会い、そして新たな出会いを大切に楽しい人生になることを願っています。次は、社会人として成長した姿を楽しみにしています。

特別進学コース(2組)



仲間を大切に

副担任 竹内 芳

ご卒業おめでとうございます。あなたたちが大人になって昔を振り返るとき、一人でも多くの仲間を思い浮かべることができるといいなと思います。学祭のダンス練習をしたとき、運動会でバトンをつないだとき、放課後の受験勉強...多くの場面で一人ではなかったはずです。お互いを思いやることのできる、楽しいクラスだったと思いませんか?

友人は人生の財産です。本気で叱ってくれる友はいますか?悩みを打ち明ける友はいますか?一人で悩まないでください。一人で泣かないでください。そしてあなたも、友人の心の声に耳を傾けてください。あなたと友人の「本気」が笑いと涙をつくり、彩りある日々となるよう願っています。

仲間

池本 修平

私は3年間の高校生活をこの倉吉北高で過ごせたことを誇りに思っています。なぜなら、3年間を通し、かけがえのない仲間に出会うことができたからです。一日一日を共に過ごすこと、苦楽を共に乗り越えることで、信頼しあえる関係を築くことができました。「進学」という同じ目標に向かって努力することは大変なことも多かったですが、クラスのみんなと一緒に頑張ることができました。

人によっては卒業してから会うことがなくなったりすることがあるかもしれませんが、でも私たちの心はきっと一つにつながっていると思っています。

大切な仲間に出会えたことに感謝しています。ありがとうございます。

総合コース(1組)



卒業おめでとうございます!! 担任 池田 雄哉

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。みなさんとは2年間関わらせてもらい、私自身もたくさんの事を学ばせていただきました。3年生になってからは進路の事で悩んだり、友人関係の事で悩んだりと印象に残る経験をたくさんしたと思います。つらかった事、しんどかった事ほど卒業後も覚えていて糧になるはずです。壁にぶつかった時は高校生活を思い出し乗り越えていってください。ひとつだけ覚えていてほしい言葉があります。

「自分のおこないは、良いことも悪いことも必ず自分にかえってくる」

これから生活をしていく中でちょっとだけ意識して生活をしてみてください。より充実した生活を送っていき我想います。

寮生活を経験して…

私は県外生であったため高校生活を寮で過ごしました。寮生活をしている中で気づいた事がたくさんありました。その中でも、両親への感謝やありがたさ、仲間の大切さをとても実感しました。

中学生までの私は、あまり両親への感謝をしておらず逆に反抗的な態度をとっていました。しかし寮生活をしていくなかで仕送りを送ってもらえるありがたさ、野球道具を買ってもらえるありがたみなどに気づくことができました。

もう一つ学んだ事は仲間の大切さです。寮生活、学校生活を通して仲間と助け合う機会が多くありました。例えば様々な悩みを互いに打ち明け解決をしていくという簡単な事ですが、近くに仲間と呼べる人がいる大切さをとても感じる事が出来ました。

高校生活で気づいたこと、得たことを生かして大学でも頑張っていきます。

齋藤 肇希

感謝を忘れず

副担任 牧田 雅啓

ご卒業おめでとうございます。この学年団になったのは、最後の1年間だけでしたが、一人ひとり個性豊かで、みなさんと関わっていて楽しい日々でした。

このクラスは、多くの人が進学しますが、日々学べることに感謝することを忘れず生活してほしいと思います。学べる環境に感謝し、自分の目標に向かって、困難な場面になっても諦めずに取り組んでいってください。すぐすぐには「感謝する」の意味が分からず、実感できないかもしれませんが、わかる時は必ずきます。分かるまで追い求めることも、感謝することに関わると思います。

卒業に際して

担任 種子 憲司

この学年は、2年次より2年間、健康スポーツ総合コース2組の担任として接してきました。

担任として、キャリア教育部主任として、君たちの大切な進路の創造に尽力してきました。生徒一人ひとりの個性を大切にしながら、輝かしい将来を目指して、進路創造が出来たのではないかと思います。卒業に際してこの3年間の経験と自信、そして達成感を持って、社会に、そして将来のキャリア形成に頑張ってください。

この3年間取り組んできた挨拶・そして時間を守ることを胸に刻んで過ごせば必ずや良い結果が出ると思います。君たちの更なる活躍とご多幸を祈念し、卒業に際しての言葉とさせていただきます。おめでとう。



総合コース(2組)

コツコツがコツ!!

副担任 牧田 雅啓

ご卒業おめでとうございます。2017年は酉年でした。一人ひとりがコツコツと取り組んだ結果、進路が決まり、鳥のようにばたけたのだと思います。

私が高校時代、体育の先生に言われた言葉があります。「コツコツがコツ!!」その先生も自分の恩師に言われたとおっしゃっていました。勉強が苦手。運動が苦手。各々の生徒が苦手なことから向き合って高校生活を過ごしてきたと思います。しかし、それも少しずつの取り組みが、「進路決定」「卒業」という大きな成果につながったのだと思います。

これからの人生でも、すぐに結果を求められる時がくるかもしれませんが、その時は焦らず、コツコツと取り組むことを忘れず、前進していきましょう。

倉北で学んだこと

磯江 明

私は、高校生活の中で部活動に力を入れてきました。初めはついていくことに精一杯で思い通りにいくことは少なく途中で投げ出したいと思うことが何度もありましたが、先生の励ましや、共に頑張ってきた仲間がいたから最後までやり遂げることができました。特に礼儀や忍耐力を身につけることのできた事が大きな成長です。

また、一緒に生活してきたクラスメイトにはいつも笑顔をもらっていました。個性豊かで笑いのあふれるクラスだからこそ楽しく過ごすことができました。

この学校で出会い、関わってくださった方々に感謝の気持ちで一杯です。この気持ちを忘れずに頑張っていこうと思います。ありがとうございました。

調理科



向上心を忘れず一流の調理師に 大田 真也

私は3年間、調理科で過ごし、主に勉強に力を入れてきました。調理科専門科目は知らないことが多いので、とても苦労しました。勉強方法をいろいろ試しながらその科目にあった学習方法を確立させていきました。あまり暗記は得意ではないので、人よりもたくさんの時間を勉強に費やしてきました。

私たちのクラスは調理師免許取得という一つの同じ目標に向かって突き進み、お互いが切磋琢磨していくとともに、学校行事などでは一丸となって大いに盛り上げて充実した高校生活となったと思います。入学当初に比べると私を含め皆が大きく成長したことを実感しています。

これからの人生、常に向上心を持ち続け、努力することを忘れず、夢であった一流の調理師となるよう頑張っていこうと思います。

次のステージへ

副担任 林 威臣

3年生の皆さんご卒業おめでとうございます!皆さんはそれぞれの道に進むと思います。

これからのほとんどが自分自身で進んで行かないといけません。それは自立を意味し、様々なことがあります。楽しいこと・嫌なこと・苦しいこと。悩むときは必ずあります。そんな時は高校生活3年を振り返って原点に戻ってみてください。3年間のなかでいろんなことがあり、たくさんの経験をしてきたと思います。その経験を大切にしてください。これからの道に大きく役立つと思います。

また、皆さんが大きく成長した姿を見れることを楽しみにしています!!

担任 熊中 弘一

卒業生の皆さん、そして保護者の方々、ご卒業おめでとうございます。高校生活を過ごされた3年を振り返っていただくと、ご自身はもとより、周囲の環境などいろいろな変化が起きたと思います。2年時、競歩大会終了間近での地震経験では、命の大切さ、人と人とのつながり、そして、「次の瞬間には何が起こるかかわからない」など、改めて気づかされた出来事だったと思います。

これから社会人の一人として次のステップに進まれる皆さんには、一瞬一瞬を大切に過ごしていただき、悔いの残らない立派な人生を歩んでいただきたいです。そして自分を支えてくださる周囲の方々に対する感謝の気持ち、気配り、心配りを常に持ち続ける事を忘れないでいてください。もちろん、健康第一!自己管理を怠らないように頑張ってください。

倉吉ハイスクールフォーラム

昨年12月23日(土)に上灘公民館で行われたハイスクールフォーラムに参加してきました。

倉吉地区の高校生がそれぞれ特色のある活動を発表する機会を頂き、本校は調理科の活動について発表しました。また、事前に申し込みいただいた方にはお弁当の販売をしました。「おいしかったよ」「華やかできれいだった。」と好評でした。

保護者試食会

12月に3年間の集大成として、調理科3年生が保護者試食会を行いました。

調理実習で学んできたことを生かし、自分たちで献立を作成し仕込みをして、当日は仕上げをしているところを見ていただきました。皆様に喜んで頂きました。

高校生レストラン

1月20日(土)に調理クラブを中心に倉北レストランの営業をオープンさせて頂きました。

生徒感想

2年調理・片岡 菜月

今回が初めての挑戦でした。準備の段階から、わからないことがたくさんあり正直オープンに間に合うかととても不安でした。

店内をどうするか、料理の器をどれにするか、何人ずつテーブルに座れるようにするのかなどみんなで頭を悩ませながら考えました。

前日からオープン当日、朝早くから準備にとりかかり、11時にいよいよオープンしました。

初めの内は接客担当と厨房担当の連携がうまくいかず混乱してしまいました、でもだ

調理科イベント

んだんとうまいくようになって、最後にはみんな笑顔で終わることができました。

はじめは不安な事ばかりでしたが、お客様が喜んでくださったり「おいしかったよ」と声をかけてくださったりして達成感をすごく感じました。

今回失敗してしまった事や学べた事を生かしてお客様を満足させられるよう次回もがんばりたいです。



1年生 スキー研修

本校1年生は、2月15日(木)・16日(金)の1泊2日、大山でスキー研修を行いました。

1月下旬より寒波が山陰に來襲した影響で積雪は十分、ゲレンデ状況は良好、全員が楽しみながら研修を終えることができました。生徒たちのスキー技術の上達は年々早くなっているように感じます。そして、この研修を通じて集団生活の中でいろいろなことを体験し学ぶのも目的の一つでもあります。高校生活の楽しい思い出であると同時に、今後の学校生活にも活かせる大変有意義な研修となりました。



センター試験

1月13日、14日、鳥取大学において大学入試センター試験に臨みました。当日、積雪を心配しましたが、比較的天候にも恵まれました。



センターに臨むにあたり、大晦日、正月も返上し、学習に取り組みました。大晦日にはみんなで机を囲んで年越しそばを食べました。自分一人ではなく、特進みんなで頑張っているという気持ちが強くなりました。同じ気持ちの者同士教室で食べるそばは、カップ麺ではありませんが、特別においしかったです。

受験に際しては、受験生自身も闘っているでしょうが、保護者の方々、担任をはじめとした先生方なども同じ気持ちで闘っていると思います。センターを終え、自己採点して、前期中期後期と出願していきます。

これからが本当の勝負です。チーム特進、最後の最後までみんなで闘いぬきましょう。

特別進学コース主任 岩間 和典

2年生 インターンシップ

本校2年生、健康スポーツ・総合コース65名が、2月14日(水)・15日(木)・16日(金)の3日間、インターンシップに参加を行いました。

社会人としての心構えをはじめ、将来の進路に向け意識を高めることを目的とし、中部地区60ヶ所の事業所にお世話になりました。生徒は最終学年に向けて、進路選択を考える貴重な経験となりました。



異文化研修

2年特進 西脇 菜々

私は今まで海外渡航経験がなく、海外の異文化に触れることがありませんでした。この「香港・マカオ異文化研修」で日本にない文化を体感し、また日本語が通じない海外で過ごすことで、自分の英語力を向上させたいと思いました。

研修中は、日本と違う食事のマナーや、かつてポルトガル領だったマカオの西洋的な町並みなど、異文化を感じることができました。また香港城市大学の学生との交流をきっかけに、英語を使って積極的にコミュニケーションが取れるようになりました。

大人数の前で英語で自己紹介をしたときは不安でいっぱいでしたが、自分の伝えたいことがきちんと伝わっていて、とても嬉しく、そして自信につながりました。

4日間の異文化研修を通して、香港・マカオの文化を体感できたことはもちろん、英語での積極的なコミュニケーションをとる力が身についたと思います。これから研修で培った積極性を生かして頑張っていきたいです。

鳥取大学訪問

12月13日(水)に鳥取大学の先生方の協力により、特別進学コース1、2年生が、鳥取大学湖山キャンパスを訪問見学させていただきました。自分は高校卒業後、鳥取大学医学部看護科に進学しようと思っています。倉吉北高の卒業生の方のお話を聞いたところ、もっと高校のうちに勉強しておけば良かった、という言葉があり、気を引き締めて勉強に取り組むようにしようと思いました。

大学に行ってみて、各学部の特徴や雰囲気なども知ることができ、とても良い時間を過ごさせていただきました。

2年特進 青木 偲音



第48回 ウィンターカップに出場

2年特進 山本 優花

ウィンターカップに出場して、全国の当たり負けしない体の強さやディフェンスの粘り強さを肌で感じてきました。

1回戦で青森県の八戸学院光星高校と対戦し、試合スタートは互角に戦うことができましたが、最終的に11点差で敗れてしまいました。しかし、この試合から学ぶことはたくさんあり、良い経験となりました。後輩である私たちに、プレーや言葉でたくさんの方を教えてくださった3年生のみなさんには本当に感謝しています。また、日々熱心な指導をしてくださる先生方や応援してくださる全ての方々に感謝を忘れず、これからも大好きなバスケットにもっと磨きをかけられるようにコツコツ頑張っていきます。

女子バスケットボール部



第40回 全国高等学校柔道選手権大会鳥取県予選会

柔道部

男子団体 第2位

男子個人 60kg級 第3位 浅井 諒(2健総1)
66kg級 優勝 岸本 悠希(1健総1)
73kg級 第2位 大村 嵐(2健総1)
無差別級 第3位 佐々木勇人(2特進)

女子団体 優勝

女子個人 48kg級 優勝 山田 楓花(1特進)
52kg級 優勝 山田さくら(2調理)
無差別級 第3位 森田 百世(1健総1)



新チームになって初めての全国大会予選でした。女子は団体戦で優勝し、3月に日本武道館で開催される全国大会に出場します。一人ひとりがやるべきことを徹底し、初戦突破を目指します。また、個人戦にも男女あわせて3名が出場します。それぞれが一つでも多く勝ち上がれるようにしっかりと稽古をしていきたいと思います。

鳥取県代表チーム・選手として恥じない結果を残せるよう、チーム一丸となって戦ってきます。応援よろしくお願いします。

2年調理 山田 さくら

高校生レストラン

3月3日土曜日11時より本校調理棟にて調理クラブを中心とした高校生レストランを営業いたします。

和食と洋食のメイン料理が選べるランチを1食700円で60食、限定販売いたします。調理科で学んだ事を中心に自分たちで調理し接客させていただきます。皆様のおしをお待ちしております。

要予約となっておりますのでホームページまたはお電話にて、ご予約お待ちしております。

2年 牧田 彩花

前は慣れないことで自分の担当の事以外になかなか目をつける余裕がありませんでした。その反省を生かして、今回のオープンではスムーズに動くことを心がけ、来ていただいたお客様全員に「また来たい!」と思ってもらえる接客、料理提供ができるよう頑張ります。

2年 福本 優呼

前回より美味しい料理と笑顔を届けられるように頑張っていこうと思います。さらにお客様に幸せを感じていただけるよう工夫していこうと思います。



クリスマスコンサート

吹奏楽部・合唱部

私たち吹奏楽部、合唱部は12月24日に倉吉パープルタウンで行われたクリスマスコンサートに出演しました。演奏は両部とも練習の成果を発揮できた良いステージとなりました。

普段できない大人数での合同合唱・合奏ができたこと、また他校の演奏を聴いて刺激を受け、学ぶことのできた良い機会となりました。私たちはまだまだ未熟ではありますが、今回学んだことを生かし、両部ともにコンクールでの中国大会出場を目指し、日々努力を重ねていきたいです。

来たる5月4日(金)倉吉未来中心小ホールにて「第7回倉吉北高等学校定期演奏会」を開催いたします。お誘い合わせの上、ぜひご来場ください!

2年特進 川本 将貴



会員の声

「成長」卒業おめでとう

保護者 藤田学

卒業おめでとう。

甲子園に出たいと十五歳で親元を離れ、遠く愛知から倉吉北で野球をやると決めた時、厳しい寮生活・勉強・身の回りの事を三年間できるか親としてはとても不安でした。しかし、先生方をはじめ、同級生やチームメイトの支えがあり、帰省ごとにたくましく成長した姿が伺えました。感謝の気持ちでいっぱいですが、夢の実現はできませんでしたが、倉吉北での貴重な経験は必ずこの先の人生で活かされると思います。

これからは新たなステージで夢の実現の為に常に感謝の気持ちを忘れず頑張つて貰えたらと思います。

倉吉北で出会った仲間との絆を大切に、これからの人生の飛躍を期待しています。
「どんな人間も、自分の思っている以上のことができる。」

卒業に寄せて

保護者 日下部 満帆

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

本当にとっても早かった三年間で、大好きなバスケットボールに打ち込む為、倉吉北への進学を決めました。

食べる事が大好きという理由から調理科を選択いたしました。全く何もできない所から、食事が作れるようになった事に本当に驚きました。

学業と部活動の両立はとても大変で苦労したと思います。支えてくださった先生方、素晴らしい仲間と励まし合った事で乗り切る事ができたのだと思います。本当に充実した三年間を送る事ができました。

「卒業おめでとう」

保護者 大橋 敏恵

親子共に大きな不安を抱えて倉吉北高の門をくぐってから早や三年。あつという間の三年間、自分勝手な事に一生懸命取り組んでいる娘の姿に、親の私は何度も励まされたことを思い出します。お友達や先生方に助けていただきながらの三年間ではあったと思います。そして、その努力が実を結び、自分の目標を達成した娘を誇らしく思うと同時に、今後も自分の力を信じて、今まで通り、いっつも前を向いてこれからの人生を歩んでいってほしいと願っています。

娘を支えてくださったお友達、先生方、本当にありがとうございました。倉吉北高に入学したからこそ、の出逢いに感謝の気持ちでいっぱいです。

感謝

保護者 小谷 恵美

思い返してみると、あつという間の三年間でした。

関金の奥から通うため、部活の朝練がある時は六時二十分の始発のバスで登校。そのため毎朝五時半起きでした。部活は小学校の時から続けて十一年間バスケットをし、引退後は数か月ですがラグビーも経験させていただきました。

途中弱音を吐き、心配なこともありました。それでも続けてこられたのは、部活の仲間、学校や地元の友達、先輩、先生と、みんなに見守られ助けていただいたおかげだと思っています。すごく恵まれた環境で、親としてありがたく、すごく感謝していています。

す。わが子もみんなに見守られ助けられたことを感謝していると思います。

親子共々、いろいろな経験を成長させてもらった貴重な三年間で、本当にありがとうございました。そして三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございいます。

伸びしろを支える

保護者 相見 ふう子

「高校生活になじめるだろうか？勉強についていけるだろうか？友達とうまく過ごせるだろうか？」親としては、心配ばかりが募る高校生活のスタートで、事に参加したり、担任の谷本先生とお話しさせていた中で、心配は徐々に安心につながっていききました。

息子には、北高のちよつとゆるいところ？が居心地良かったようです。先生方に温かく見守っていただき、優しいクラスメイト達に支えられ、片道八キロを雨の日も自転車通いで続けた息子の努力も実り、ついに三年間、皆勤目前です。そしてこの春、自分の好きな美術の道に進むことも決まりました。

「北高で過ごせて良かったね。」と我が家では話しています。じつくり付き合ってくれた皆様、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

編集後記

本年度最後の広報誌を無事に発行することができ、ご協力いただいた皆様に感謝を申し上げます。

卒業生の皆様におかれましては、今後のご活躍をお祈りいたします。

レシピ紹介 スズキのポワレ ソースヴァンルージュ

【材料】(4人前)

スズキ……………200g×4枚 キャベツ……………1/8個
いんげん……………8本 塩……………適量

ソースヴァンルージュ

赤ワイン……………250cc 玉葱……………1/2個
フォンドヴォー……………25cc バター……………50g
塩……………小さじ1 白コショウ……………適量
オリーブオイル……………適量

【作り方】

- ①キャベツを千切りにする。鍋にオリーブオイルをひきキャベツを塩コショウで炒める。
- ②いんげんを塩ゆでし氷水にあげておく。
- ③フライパンにオリーブオイルをひき塩コショウしたスズキを皮目から丁寧に焼く。ひっくり返して蓋をして蒸し焼きにする。

【ソースヴァンルージュ】

- 1.小鍋に赤ワイン、玉葱のみじんきりをいれ、1/5程度まで煮詰める。
- 2.フォンドヴォーを加え、1/2程度まで煮詰める。
- 3.別鍋に②を濾す。
- 4.軽く火にかけバターでつなぐ。

【盛り付け】

- 1.皿にキャベツを敷いてスズキをのせ、いんげんを立てかける。
- 2.ソースを温めて、皿に盛り付ける。



Bon appétit!

※ソースヴァンルージュ＝赤ワインソース
※フォンドヴォー＝肉の旨味汁
※ポワレ＝フランス料理の調理法のひとつで蒸し焼き